

土木工事標準歩掛の訂正

工種名	誤	正	適用																																																																																																																																																																																																														
スラリー 攪拌工	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) スラリー攪拌工杭長○m 1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{1}{N} \times 1$</td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{1}{N} \times 2(3)$</td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{1}{N} \times 1$</td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V</td> <td>式5.1, 表5.8</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{1}{N}$</td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント運転</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{1}{N}$</td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：1日当り杭施工本数(本/日) V：1本当り改良材使用量(t/本) () 書き：二軸施工(変位低減型)の場合に適用する。</p> <p>(2) スラリプラント現場内移送1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.10</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>"</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>"</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.10 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td rowspan="2">表3.1</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m → 35 →90kW×1.20m → 52 →90kW×1.30m → 52 →90kW×2 → 83 機械損料数量→1.59</td> </tr> <tr> <td>一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 59 →55～60kW×2 → 48 →90kW×2 → 77 機械損料数量→1.59</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型</td> <td rowspan="2">表3.2, 表3.3</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.59</td> </tr> <tr> <td>一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント</td> <td>表3.1～表3.3</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.59</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7	特 殊 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 2(3)$	表4.1 表5.1～表5.7	普 通 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7	改 良 材		t	V	式5.1, 表5.8	深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料	スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.9	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.10	特 殊 作 業 員		"	"	"	普 通 作 業 員		"	"	"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.10 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m → 35 →90kW×1.20m → 52 →90kW×1.30m → 52 →90kW×2 → 83 機械損料数量→1.59	一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 59 →55～60kW×2 → 48 →90kW×2 → 77 機械損料数量→1.59	深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.59	一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61	スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.59	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) スラリー攪拌工杭長○m 1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{1}{N} \times 1$</td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{1}{N} \times 2(3)$</td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{1}{N} \times 1$</td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V</td> <td>式5.1, 表5.8</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{1}{N}$</td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント運転</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{1}{N}$</td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：1日当り杭施工本数(本/日) V：1本当り改良材使用量(t/本) () 書き：二軸施工(変位低減型)の場合に適用する。</p> <p>(2) スラリプラント現場内移送1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.10</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>"</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>"</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.10 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td rowspan="2">表3.1</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m → 35 →90kW×1.20m → 52 →90kW×1.30m → 52 →90kW×2 → 83 機械損料数量→1.61</td> </tr> <tr> <td>一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 59 →55～60kW×2 → 48 →90kW×2 → 77 機械損料数量→1.61</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型</td> <td rowspan="2">表3.2, 表3.3</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61</td> </tr> <tr> <td>一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント</td> <td>表3.1～表3.3</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.61</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7	特 殊 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 2(3)$	表4.1 表5.1～表5.7	普 通 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7	改 良 材		t	V	式5.1, 表5.8	深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料	スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.9	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.10	特 殊 作 業 員		"	"	"	普 通 作 業 員		"	"	"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.10 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m → 35 →90kW×1.20m → 52 →90kW×1.30m → 52 →90kW×2 → 83 機械損料数量→1.61	一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 59 →55～60kW×2 → 48 →90kW×2 → 77 機械損料数量→1.61	深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61	一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61	スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.61	○単価表訂正
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 2(3)$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																													
改 良 材		t	V	式5.1, 表5.8																																																																																																																																																																																																													
深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料																																																																																																																																																																																																													
スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.9																																																																																																																																																																																																													
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.10																																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		"	"	"																																																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		"	"	"																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.10 機械賃料																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																	
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																														
深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m → 35 →90kW×1.20m → 52 →90kW×1.30m → 52 →90kW×2 → 83 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																														
			一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 59 →55～60kW×2 → 48 →90kW×2 → 77 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																														
深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																														
			一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																														
スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 2(3)$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																													
改 良 材		t	V	式5.1, 表5.8																																																																																																																																																																																																													
深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料																																																																																																																																																																																																													
スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.9																																																																																																																																																																																																													
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.10																																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		"	"	"																																																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		"	"	"																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.10 機械賃料																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																	
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																														
深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m → 35 →90kW×1.20m → 52 →90kW×1.30m → 52 →90kW×2 → 83 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																														
			一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 59 →55～60kW×2 → 48 →90kW×2 → 77 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																														
深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																														
			一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																														
スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の訂正

工種名	誤	正	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																
ニューマチックケーソン工	<p>4. 機種 の 選 定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。 減圧方法が空気減圧を行う場合に空気減圧対応型を選定し、酸素減圧対応型を計上しない。 また、減圧方法が酸素減圧を行う場合に酸素減圧対応型を選定し、空気減圧対応型を計上しない。</p> <p style="text-align: center;">表4. 1 機種 の選定(ケーソン1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">排 土 設 備</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>バケツト</td> <td>1.0m³級</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>1マテリアルロックにつき2個</td> </tr> <tr> <td>土砂ホッパ</td> <td>10m³級</td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="15">機 装 設 備</td> <td>マテリアルロック</td> <td>通過可能バケツト1.0m³級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>機械掘削1基</td> </tr> <tr> <td>マンロツク (空気減圧対応型)</td> <td>立型10~12人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む</td> </tr> <tr> <td>マンロツク (酸素減圧対応型)</td> <td>立型8人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータ (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>マテリアルシャフト</td> <td>径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要数量</td> </tr> <tr> <td>マンシャフト</td> <td>径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スペシャルシャフト</td> <td>径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>個</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポツトムドア</td> <td>径1.4m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自動圧力調整装置</td> <td>径φ100mm級 長さ10m 圧力1.0MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧ホース</td> <td>径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>本</td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>送気管</td> <td>径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td></td> <td>ゲージ設備からケーソンまで</td> </tr> <tr> <td>照 明 設 備</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘 削 設 備</td> <td>天井走行式 シヨベル</td> <td>バケツト容量 山積0.15m³(平積0.13m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>掘削面積 40m²以上100m²未満 の場合</td> </tr> <tr> <td>走行レール (天井走行式シヨベル用)</td> <td>長さ2m級×1本</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>掘削面積100m²以上300m²未満 の場合</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">安 全 設 備</td> <td>酸素集合装置</td> <td>[マンロツク、ホスピタルロツク 用] 酸素容量28m³</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上 (注) 2</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (マンロツク用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>10</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">安 全 管 理 ・ 連 絡 設 備</td> <td>ガス検知器</td> <td>携帯用</td> <td>個</td> <td>1</td> <td>(注) 3</td> </tr> <tr> <td>ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)</td> <td>定置式 [3点(酸素、メタン、H2S)計測用] 定置式 [5点(酸素、メタン、H2S、CO、CO2)計測用]</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注) 3, 4</td> </tr> <tr> <td>電話又はインターホン</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>(注) 3</td> </tr> <tr> <td>ブザー</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>函内T.V</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クローラクレーンは、賃料とする。 2. 酸素減圧を行う場合、酸素集合装置、酸素呼吸装置(マンロツク用)について、共通仮設費の安全費で別途計上する。 3. 安全管理・連絡設備は、共通仮設費(率分)に含まれる。 4. ガス検知器(ニューマチックケーソン用)は、現場条件により3点又は5点計測用を用いる。 5. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	排 土 設 備	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	台	1	(注) 1	バケツト	1.0m ³ 級	個	2	1マテリアルロックにつき2個	土砂ホッパ	10m ³ 級	基	1		機 装 設 備	マテリアルロック	通過可能バケツト1.0m ³ 級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	〃	1	機械掘削1基	マンロツク (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む	マンロツク (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	〃	1	必要に応じて別途計上	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	〃	マテリアルシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	必要数量	マンシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	〃	スペシャルシャフト	径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2		ポツトムドア	径1.4m級 圧力0.4MPa	〃	2		自動圧力調整装置	径φ100mm級 長さ10m 圧力1.0MPa	〃	1		高圧ホース	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	本	7		送気管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		ゲージ設備からケーソンまで	照 明 設 備		式	1		掘 削 設 備	天井走行式 シヨベル	バケツト容量 山積0.15m ³ (平積0.13m ³)	台	1	掘削面積 40m ² 以上100m ² 未満 の場合	走行レール (天井走行式シヨベル用)	長さ2m級×1本	式	1	掘削面積100m ² 以上300m ² 未満 の場合	安 全 設 備	酸素集合装置	[マンロツク、ホスピタルロツク 用] 酸素容量28m ³	基	1	必要に応じて別途計上 (注) 2	酸素呼吸装置 (マンロツク用)		台	10	〃	安 全 管 理 ・ 連 絡 設 備	ガス検知器	携帯用	個	1	(注) 3	ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)	定置式 [3点(酸素、メタン、H2S)計測用] 定置式 [5点(酸素、メタン、H2S、CO、CO2)計測用]	台	1	(注) 3, 4	電話又はインターホン		式	1	(注) 3	ブザー		〃	1	〃	函内T.V		〃	1	〃	<p>4. 機種 の 選 定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。 減圧方法が空気減圧を行う場合に空気減圧対応型を選定し、酸素減圧対応型を計上しない。 また、減圧方法が酸素減圧を行う場合に酸素減圧対応型を選定し、空気減圧対応型を計上しない。</p> <p style="text-align: center;">表4. 1 機種 の選定(ケーソン1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">排 土 設 備</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>バケツト</td> <td>1.0m³級</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>1マテリアルロックにつき2個</td> </tr> <tr> <td>土砂ホッパ</td> <td>10m³級</td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="15">機 装 設 備</td> <td>マテリアルロック</td> <td>通過可能バケツト1.0m³級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>機械掘削1基</td> </tr> <tr> <td>マンロツク (空気減圧対応型)</td> <td>立型10~12人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む</td> </tr> <tr> <td>マンロツク (酸素減圧対応型)</td> <td>立型8人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータ (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>マテリアルシャフト</td> <td>径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要数量</td> </tr> <tr> <td>マンシャフト</td> <td>径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スペシャルシャフト</td> <td>径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>個</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポツトムドア</td> <td>径1.4m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自動圧力調整装置</td> <td>径φ100mm級 長さ10m 圧力1.0MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧ホース</td> <td>径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>本</td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>送気管</td> <td>径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td></td> <td>ゲージ設備からケーソンまで</td> </tr> <tr> <td>照 明 設 備</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘 削 設 備</td> <td>天井走行式 シヨベル</td> <td>バケツト容量 山積0.15m³(平積0.13m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>掘削面積 40m²以上100m²未満 の場合</td> </tr> <tr> <td>走行レール (天井走行式シヨベル用)</td> <td>長さ2m級×1本</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>掘削面積100m²以上300m²未満 の場合</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">安 全 設 備</td> <td>酸素集合装置</td> <td>[マンロツク、ホスピタルロツク 用] 酸素容量28m³</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上 (注) 2</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置</td> <td></td> <td>台</td> <td>10</td> <td>マンロツク用 必要に応じて別途計上 (注) 2</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">安 全 管 理 ・ 連 絡 設 備</td> <td>ガス検知器</td> <td>携帯用</td> <td>個</td> <td>1</td> <td>(注) 3</td> </tr> <tr> <td>ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)</td> <td>[3点(酸素、メタン、H2S)計測用] [5点(酸素、メタン、H2S、CO、CO2)計測用]</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注) 3, 4</td> </tr> <tr> <td>電話又はインターホン</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>(注) 3</td> </tr> <tr> <td>ブザー</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>函内T.V</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クローラクレーンは、賃料とする。 2. 酸素減圧を行う場合、酸素集合装置、酸素呼吸装置について、共通仮設費の安全費で別途計上する。 3. 安全管理・連絡設備は、共通仮設費(率分)に含まれる。 4. ガス検知器(ニューマチックケーソン用)は、現場条件により3点又は5点計測用を用いる。 5. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	排 土 設 備	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	台	1	(注) 1	バケツト	1.0m ³ 級	個	2	1マテリアルロックにつき2個	土砂ホッパ	10m ³ 級	基	1		機 装 設 備	マテリアルロック	通過可能バケツト1.0m ³ 級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	〃	1	機械掘削1基	マンロツク (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む	マンロツク (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	〃	1	必要に応じて別途計上	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	〃	マテリアルシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	必要数量	マンシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	〃	スペシャルシャフト	径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2		ポツトムドア	径1.4m級 圧力0.4MPa	〃	2		自動圧力調整装置	径φ100mm級 長さ10m 圧力1.0MPa	〃	1		高圧ホース	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	本	7		送気管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		ゲージ設備からケーソンまで	照 明 設 備		式	1		掘 削 設 備	天井走行式 シヨベル	バケツト容量 山積0.15m ³ (平積0.13m ³)	台	1	掘削面積 40m ² 以上100m ² 未満 の場合	走行レール (天井走行式シヨベル用)	長さ2m級×1本	式	1	掘削面積100m ² 以上300m ² 未満 の場合	安 全 設 備	酸素集合装置	[マンロツク、ホスピタルロツク 用] 酸素容量28m ³	基	1	必要に応じて別途計上 (注) 2	酸素呼吸装置		台	10	マンロツク用 必要に応じて別途計上 (注) 2	安 全 管 理 ・ 連 絡 設 備	ガス検知器	携帯用	個	1	(注) 3	ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)	[3点(酸素、メタン、H2S)計測用] [5点(酸素、メタン、H2S、CO、CO2)計測用]	台	1	(注) 3, 4	電話又はインターホン		式	1	(注) 3	ブザー		〃	1	〃	函内T.V		〃	1	〃	<p>○機械名、摘要欄の訂正</p> <p>○(注) 2.の訂正</p>
種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																														
排 土 設 備	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	台	1	(注) 1																																																																																																																																																																																																																																																																														
	バケツト	1.0m ³ 級	個	2	1マテリアルロックにつき2個																																																																																																																																																																																																																																																																														
	土砂ホッパ	10m ³ 級	基	1																																																																																																																																																																																																																																																																															
機 装 設 備	マテリアルロック	通過可能バケツト1.0m ³ 級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	〃	1	機械掘削1基																																																																																																																																																																																																																																																																														
	マンロツク (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む																																																																																																																																																																																																																																																																														
	マンロツク (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	〃	1	必要に応じて別途計上																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
	マテリアルシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	必要数量																																																																																																																																																																																																																																																																														
	マンシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
	スペシャルシャフト	径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2																																																																																																																																																																																																																																																																															
	ポツトムドア	径1.4m級 圧力0.4MPa	〃	2																																																																																																																																																																																																																																																																															
	自動圧力調整装置	径φ100mm級 長さ10m 圧力1.0MPa	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																															
	高圧ホース	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	本	7																																																																																																																																																																																																																																																																															
	送気管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		ゲージ設備からケーソンまで																																																																																																																																																																																																																																																																														
	照 明 設 備		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																															
	掘 削 設 備	天井走行式 シヨベル	バケツト容量 山積0.15m ³ (平積0.13m ³)	台	1	掘削面積 40m ² 以上100m ² 未満 の場合																																																																																																																																																																																																																																																																													
		走行レール (天井走行式シヨベル用)	長さ2m級×1本	式	1	掘削面積100m ² 以上300m ² 未満 の場合																																																																																																																																																																																																																																																																													
安 全 設 備	酸素集合装置	[マンロツク、ホスピタルロツク 用] 酸素容量28m ³	基	1	必要に応じて別途計上 (注) 2																																																																																																																																																																																																																																																																														
	酸素呼吸装置 (マンロツク用)		台	10	〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
安 全 管 理 ・ 連 絡 設 備	ガス検知器	携帯用	個	1	(注) 3																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)	定置式 [3点(酸素、メタン、H2S)計測用] 定置式 [5点(酸素、メタン、H2S、CO、CO2)計測用]	台	1	(注) 3, 4																																																																																																																																																																																																																																																																														
	電話又はインターホン		式	1	(注) 3																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ブザー		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
	函内T.V		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																														
排 土 設 備	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	台	1	(注) 1																																																																																																																																																																																																																																																																														
	バケツト	1.0m ³ 級	個	2	1マテリアルロックにつき2個																																																																																																																																																																																																																																																																														
	土砂ホッパ	10m ³ 級	基	1																																																																																																																																																																																																																																																																															
機 装 設 備	マテリアルロック	通過可能バケツト1.0m ³ 級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	〃	1	機械掘削1基																																																																																																																																																																																																																																																																														
	マンロツク (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む																																																																																																																																																																																																																																																																														
	マンロツク (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	〃	1	必要に応じて別途計上																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
	マテリアルシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	必要数量																																																																																																																																																																																																																																																																														
	マンシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
	スペシャルシャフト	径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2																																																																																																																																																																																																																																																																															
	ポツトムドア	径1.4m級 圧力0.4MPa	〃	2																																																																																																																																																																																																																																																																															
	自動圧力調整装置	径φ100mm級 長さ10m 圧力1.0MPa	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																															
	高圧ホース	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	本	7																																																																																																																																																																																																																																																																															
	送気管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		ゲージ設備からケーソンまで																																																																																																																																																																																																																																																																														
	照 明 設 備		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																															
	掘 削 設 備	天井走行式 シヨベル	バケツト容量 山積0.15m ³ (平積0.13m ³)	台	1	掘削面積 40m ² 以上100m ² 未満 の場合																																																																																																																																																																																																																																																																													
		走行レール (天井走行式シヨベル用)	長さ2m級×1本	式	1	掘削面積100m ² 以上300m ² 未満 の場合																																																																																																																																																																																																																																																																													
安 全 設 備	酸素集合装置	[マンロツク、ホスピタルロツク 用] 酸素容量28m ³	基	1	必要に応じて別途計上 (注) 2																																																																																																																																																																																																																																																																														
	酸素呼吸装置		台	10	マンロツク用 必要に応じて別途計上 (注) 2																																																																																																																																																																																																																																																																														
安 全 管 理 ・ 連 絡 設 備	ガス検知器	携帯用	個	1	(注) 3																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)	[3点(酸素、メタン、H2S)計測用] [5点(酸素、メタン、H2S、CO、CO2)計測用]	台	1	(注) 3, 4																																																																																																																																																																																																																																																																														
	電話又はインターホン		式	1	(注) 3																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ブザー		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
	函内T.V		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の訂正

工種名	誤	正	適用																																																																																																																																																																
ニューマチックケーソン工	<p>表4.2 機種を選定(1工事当り機械設備)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">送気設備</td> <td>空気圧縮機</td> <td>吐出量29/36m³/min 圧力0.4MPa</td> <td>台</td> <td>必要台数</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 1,100m³/h圧力0.8MPa</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>クーリングタワー</td> <td>40~60t/h</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)3,4,5</td> </tr> <tr> <td>循環水ポンプ</td> <td>口径φ80mm・全揚程30m</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)4,6</td> </tr> <tr> <td>レシーバタンク</td> <td>容量2.5m³ 圧力0.7~0.9MPa</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>送気管</td> <td>径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td>空気圧縮機から ゲージ設備まで</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">救急設備</td> <td>ホスピタルロック (空気再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注)7</td> </tr> <tr> <td>ホスピタルロック (酸素再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注)7,8</td> </tr> <tr> <td>酸素集合装置</td> <td>[マンロック、ホスピタルロック用] 酸素容量28m³</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>(注)7,8 必要に応じて 別途計上</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>4</td> <td>(注)7,8 必要に応じて 別途計上</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 650m³/h圧力0.49MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注)7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">予備設備</td> <td>高気圧下用 空気呼吸器</td> <td>[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ポンベ内容量30級</td> <td>個</td> <td>4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m³/min } 10.5~11m³/min } 18~19m³/min }の中から選定</td> <td>台</td> <td>必要台数</td> <td>(注)9</td> </tr> <tr> <td>電力設備</td> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table>	種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	送気設備	空気圧縮機	吐出量29/36m ³ /min 圧力0.4MPa	台	必要台数	(注)1	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m ³ /h圧力0.8MPa	〃	必要台数	(注)2	クーリングタワー	40~60t/h	〃	必要台数	(注)3,4,5	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	〃	必要台数	(注)4,6	レシーバタンク	容量2.5m ³ 圧力0.7~0.9MPa	〃	必要台数	(注)2	送気管	径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m	空気圧縮機から ゲージ設備まで		救急設備	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	台	1	(注)7	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	〃	1	(注)7,8	酸素集合装置	[マンロック、ホスピタルロック用] 酸素容量28m ³	基	1	(注)7,8 必要に応じて 別途計上	酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	(注)7,8 必要に応じて 別途計上	圧縮空気清浄機	処理量 650m ³ /h圧力0.49MPa	〃	1	(注)7	予備設備	高気圧下用 空気呼吸器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ポンベ内容量30級	個	4	〃	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m ³ /min } 10.5~11m ³ /min } 18~19m ³ /min }の中から選定	台	必要台数	(注)9	電力設備	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA	〃	必要台数	〃	<p>表4.2 機種を選定(1工事当り機械設備)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">送気設備</td> <td>空気圧縮機</td> <td>吐出量29/36m³/min 圧力0.4MPa</td> <td>台</td> <td>必要台数</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 1,100m³/h圧力0.8MPa</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>クーリングタワー</td> <td>40~60t/h</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)3,4,5</td> </tr> <tr> <td>循環水ポンプ</td> <td>口径φ80mm・全揚程30m</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)4,6</td> </tr> <tr> <td>レシーバタンク</td> <td>容量2.5m³ 圧力0.7~0.9MPa</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>送気管</td> <td>径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td>空気圧縮機から ゲージ設備まで</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">救急設備</td> <td>ホスピタルロック (空気再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注)7</td> </tr> <tr> <td>ホスピタルロック (酸素再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注)7,8</td> </tr> <tr> <td>酸素集合装置</td> <td>[マンロック、ホスピタルロック用] 酸素容量28m³</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>(注)7,8 必要に応じて 別途計上</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置</td> <td></td> <td>台</td> <td>4</td> <td>ホスピタル ロック用 (注)7,8 必要に応じて 別途計上</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 650m³/h圧力0.49MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注)7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">予備設備</td> <td>高気圧下用 空気呼吸器</td> <td>[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ポンベ内容量30級</td> <td>個</td> <td>4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m³/min } 10.5~11m³/min } 18~19m³/min }の中から選定</td> <td>台</td> <td>必要台数</td> <td>(注)9</td> </tr> <tr> <td>電力設備</td> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table>	種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	送気設備	空気圧縮機	吐出量29/36m ³ /min 圧力0.4MPa	台	必要台数	(注)1	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m ³ /h圧力0.8MPa	〃	必要台数	(注)2	クーリングタワー	40~60t/h	〃	必要台数	(注)3,4,5	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	〃	必要台数	(注)4,6	レシーバタンク	容量2.5m ³ 圧力0.7~0.9MPa	〃	必要台数	(注)2	送気管	径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m	空気圧縮機から ゲージ設備まで		救急設備	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	台	1	(注)7	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	〃	1	(注)7,8	酸素集合装置	[マンロック、ホスピタルロック用] 酸素容量28m ³	基	1	(注)7,8 必要に応じて 別途計上	酸素呼吸装置		台	4	ホスピタル ロック用 (注)7,8 必要に応じて 別途計上	圧縮空気清浄機	処理量 650m ³ /h圧力0.49MPa	〃	1	(注)7	予備設備	高気圧下用 空気呼吸器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ポンベ内容量30級	個	4	〃	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m ³ /min } 10.5~11m ³ /min } 18~19m ³ /min }の中から選定	台	必要台数	(注)9	電力設備	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA	〃	必要台数	〃	<p>○機械名、摘要欄の訂正</p> <p>○(注)8.の訂正</p>
	種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																													
送気設備	空気圧縮機	吐出量29/36m ³ /min 圧力0.4MPa	台	必要台数	(注)1																																																																																																																																																														
	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m ³ /h圧力0.8MPa	〃	必要台数	(注)2																																																																																																																																																														
	クーリングタワー	40~60t/h	〃	必要台数	(注)3,4,5																																																																																																																																																														
	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	〃	必要台数	(注)4,6																																																																																																																																																														
	レシーバタンク	容量2.5m ³ 圧力0.7~0.9MPa	〃	必要台数	(注)2																																																																																																																																																														
	送気管	径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m	空気圧縮機から ゲージ設備まで																																																																																																																																																															
救急設備	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	台	1	(注)7																																																																																																																																																														
	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	〃	1	(注)7,8																																																																																																																																																														
	酸素集合装置	[マンロック、ホスピタルロック用] 酸素容量28m ³	基	1	(注)7,8 必要に応じて 別途計上																																																																																																																																																														
	酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	(注)7,8 必要に応じて 別途計上																																																																																																																																																														
	圧縮空気清浄機	処理量 650m ³ /h圧力0.49MPa	〃	1	(注)7																																																																																																																																																														
予備設備	高気圧下用 空気呼吸器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ポンベ内容量30級	個	4	〃																																																																																																																																																														
	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m ³ /min } 10.5~11m ³ /min } 18~19m ³ /min }の中から選定	台	必要台数	(注)9																																																																																																																																																														
電力設備	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA	〃	必要台数	〃																																																																																																																																																														
種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																														
送気設備	空気圧縮機	吐出量29/36m ³ /min 圧力0.4MPa	台	必要台数	(注)1																																																																																																																																																														
	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m ³ /h圧力0.8MPa	〃	必要台数	(注)2																																																																																																																																																														
	クーリングタワー	40~60t/h	〃	必要台数	(注)3,4,5																																																																																																																																																														
	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	〃	必要台数	(注)4,6																																																																																																																																																														
	レシーバタンク	容量2.5m ³ 圧力0.7~0.9MPa	〃	必要台数	(注)2																																																																																																																																																														
	送気管	径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m	空気圧縮機から ゲージ設備まで																																																																																																																																																															
救急設備	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	台	1	(注)7																																																																																																																																																														
	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	〃	1	(注)7,8																																																																																																																																																														
	酸素集合装置	[マンロック、ホスピタルロック用] 酸素容量28m ³	基	1	(注)7,8 必要に応じて 別途計上																																																																																																																																																														
	酸素呼吸装置		台	4	ホスピタル ロック用 (注)7,8 必要に応じて 別途計上																																																																																																																																																														
	圧縮空気清浄機	処理量 650m ³ /h圧力0.49MPa	〃	1	(注)7																																																																																																																																																														
予備設備	高気圧下用 空気呼吸器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ポンベ内容量30級	個	4	〃																																																																																																																																																														
	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m ³ /min } 10.5~11m ³ /min } 18~19m ³ /min }の中から選定	台	必要台数	(注)9																																																																																																																																																														
電力設備	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA	〃	必要台数	〃																																																																																																																																																														
	<p>(注) 1. 必要空気量を求め、それに見合う空気圧縮機の台数を計上する。 2. 圧縮空気清浄機、レシーバタンクは、空気圧縮機の容量に見合う台数を計上する。 3. クーリングタワー用補給水として、清水(水道水、ろ過河川水等)を次の量補給する。 40t/h……70/min 4. 空気圧縮機動力100kW当り1800/minの清水が得られる場合は、その取水設備を計上し、クーリングタワーと循環水ポンプは計上しない。 5. クーリングタワー用の補給水について、水道水等による補給が出来ず運搬を伴う場合には別途考慮する。 6. 循環水ポンプについては、必要台数に予備ポンプを含める。 7. 救急設備は、共通仮設費の安全費で別途計上する。 8. 酸素減圧を行う場合、酸素集合装置、酸素呼吸装置(ホスピタルロック用)について、共通仮設費の安全費で別途計上する。 9. 予備設備の空気圧縮機、発動発電機は、賃料とする。 10. 現場条件により上表により難しい場合は、必要により別途考慮する。なお、空気圧縮機用の仮設建屋の費用は共通仮設費において、別途計上する。</p>	<p>(注) 1. 必要空気量を求め、それに見合う空気圧縮機の台数を計上する。 2. 圧縮空気清浄機、レシーバタンクは、空気圧縮機の容量に見合う台数を計上する。 3. クーリングタワー用補給水として、清水(水道水、ろ過河川水等)を次の量補給する。 40t/h……70/min 4. 空気圧縮機動力100kW当り1800/minの清水が得られる場合は、その取水設備を計上し、クーリングタワーと循環水ポンプは計上しない。 5. クーリングタワー用の補給水について、水道水等による補給が出来ず運搬を伴う場合には別途考慮する。 6. 循環水ポンプについては、必要台数に予備ポンプを含める。 7. 救急設備は、共通仮設費の安全費で別途計上する。 8. 酸素減圧を行う場合、酸素集合装置、酸素呼吸装置について、共通仮設費の安全費で別途計上する。 9. 予備設備の空気圧縮機、発動発電機は、賃料とする。 10. 現場条件により上表により難しい場合は、必要により別途考慮する。なお、空気圧縮機用の仮設建屋の費用は共通仮設費において、別途計上する。</p>																																																																																																																																																																	